

# Tidal Enterprise Orchestrator : Oracle ベースのプロセスとレポート データベースの削除

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[解決策](#)

[削除 TEOProcess](#)

[削除 TEOReporting](#)

[関連情報](#)

## 概要

この資料は Oracle ベースである場合方法についての情報を TEOProcess および TEOReporting データベースを削除する提供したものです。

## 前提条件

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Tidal Enterprise Orchestrator ( TEO ) 2.2 またはそれ以降
- Oracle データベース

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 解決策

このセクションは TEOProcess および TEOReporting データベースを削除する方法を示します。これはエンドユーザがプロセス/設定 データベース「TEOProcess」を指名したと仮定します。

## 削除 TEOProcess

Oracle のこれらのコマンドを実行して下さい:

1. コンテンツおよびデータファイルを含む表領域 TEOProcess\_DATA を廃棄して下さい;
2. コンテンツおよびデータファイルを含む表領域 TEOProcess\_TEMP を廃棄して下さい;
3. ユーザ TEOProcess カスケードを廃棄して下さい;

## TEOReporting を削除して下さい

Oracle のこれらのコマンドを実行して下さい:

1. コンテンツおよびデータファイルを含む表領域 TIAResults\_DATA を廃棄して下さい;
2. コンテンツおよびデータファイルを含む表領域 TIAResults\_INDEX を廃棄して下さい;
3. コンテンツおよびデータファイルを含む表領域 TIAResults\_TEMP を廃棄して下さい;
4. ユーザ TIAResults カスケードを廃棄して下さい;注: 同様に多くの TEO アプリケーションサーバがそれに入れることができる TEOReporting データベースを削除するとき注意して下さい。あらゆる TEO アプリケーションサーバのためにもはやそれを必要としない場合その時だけ TEOReporting データベースを削除して下さい。

## 関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)